

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.30 2023.11.6 文責 上谷基博

スタートタイムを充実させよう！

11月に入りましたが、暑いのか寒いのかよく分からぬ日が続いていますね。そこそこ充実した学校生活を送ることができていますか。朝の登校ですが、まあこれまで通りと言ったところでしょうか。中間テスト後、3年生の室長のみなさんが交代で昇降口に立って呼びかけをしてくれています。



2分前の8:23のオルゴールから8:25のチャイムが鳴るまでの間に登校してくる人は3年生を中心に30人ぐらいでしょうか。

いずれ2分前のオルゴールも廃止する目標を持っていますので、ゆとりを持った登校を目指してほしいと思います。

今回の3枚の写真はある日のスタートタイムの様子です。良い感じで落ち着いて取り組めている人が多いです。これまでもお伝えしましたが1日の学校生活を落ち着いて始めるためにもスタートタイムの果たす役割は大きいです。まずは集中できる環境を作ることを心がけてほしいです。中にはいつまでもしゃべっている人や立ち歩いている人がいますよ。アカンアカン。読書、教科学習。僅かな時間ですが毎日続けければ必ず効果があらわれるはず。2年生が毎週水曜日に取り組んで『天声人語』の書き写し。かなり成果が出ていると聞いています。



読書からいろんな知識が得られます。教科学習は入試に向けての実力養成につながります。明日からもしっかり取り組んで下さい。

君たちの自主性 大いに期待しています。

何でもそうですが、「やってもらって当たり前。」とか「やってもえらえるものと最初から決めつける。」ってのはちょっと違うよね。それって、実際そうなれば楽(らく)かもしれないけど、自分で汗をかいてやっていないので、思い入れもそんなにないし、充実感や達成感もたいしてないんじゃない。何より面白くないと思うわ。本校では「自ら学び、自ら考え、自ら行動する生徒の育成」を目指しています。何度もお伝えしましたね。

左の写真は「将棋のルール」と名付けられたマニュアルです。3年生の生徒が自主的に作ってくれました。1学期にお伝えしたように、将棋セットを保護者の方から図書館に寄贈していただきました。将棋を通じてじっくり物を考える習慣を身につけたり、先を見通す力を身につけたりできます。初心者にもわかるように作ってくれました。また、3年生の有志生徒が『僕らの青春を学校に残そう』と題して英語の不規則動詞をまとめるプロジェクトを自主的に立ち上げてくれました。メンバー宛に作られた手作りのマニュアルを持っていますが、すごいよ。先生の話では完全に生徒のオリジナルだそうです。近いうちに公開されると思いますが、後輩のみなさんは有効活用してほしいな。このような風が少しずつ吹いてきたことをもの凄く嬉しく思います。

進路保護者説明会を開きました。

10月30日(月)の午後、3年生の保護者を対象に実施しました。11月に入り、3年生のみなさんはいよいよ自分の進路開拓を本格的に行っていきます。入試制度は年々変化しており、ある意味複雑化しています。今回の大きな変更点は「公立高校のオンライン出願」でしょう。私立高校のオンライン出願は数年前から始まっていたが、公立高校は今回が初！まだ誰も経験したことありません。県教育委員会のお話では「生徒本人および保護者の責任において行うもの」とハッキリそのスタンスが示されました。作成については今まで以上にしっかりやって下さい。説明をしっかり理解し、滞りなく進めてください。先のことではありますが、今から「しっかりしなきゃ！」と気を引き締めてくださいね。



明日の田川ヒロアキさんライブ、楽しんでね！！



明日は文化鑑賞会。とにかく思う存分楽しんでほしいな。マナーはわきまえた上で、自由に楽しんでほしいな。隣の人に迷惑がかからない範囲で足でリズムをとるも良し、からだを揺するのも良し。曲が終わったら声援を送るも良し。大きな拍手を送るのは演者としては嬉しいと思うよ。会話のキャッチボールができるタイミングがあったら、積極的に行っとこう！

田川さんから出された今回のライブテーマは『見える音、聴こえる景色』です。「生徒たちが一歩踏み出して未来に向かって行けるような内容でお届けしたい！」とメッセージをいただきます。